

平成29年 第4回(9月)志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手
1	吉田大作	20分	1. 町の公園について。	(1) 公園の数、種類、設立の意図(目的)。 (2) 公園の意義(誰の、何のための公園なのか)。 (3) 運営、維持管理について。 (4) 今後の町の公園について。	① 現在、町内に公園は何ヵ所あるのか。 ① 利用者の声の収集等は。 ① 植木の剪定、伐採について。 ② 管理人について。 ① 公園の現状、今後について。	町長
2	牛房良嗣	30分	1. 子どもたち8,000人の夢が叶えられる町へ。	(1) 2020年実施の学習指導要領、又同年度実施の大学入学共通テストについて。 (2) 移行期間中の小学校の英語学習の時間はどう配分されるか。 (3) 小学1、2年生の早期英語学習の認可を。 (4) 保育園への英語学習支援。(ALTの派遣) (5) パワフルキッズ、特別支援学級への英語学習支援。 (6) 中学生への無料英語学習支援を。 (7) 民間英語学習機関と提携委託(契約は5年)。	① 改正の背景と改正点、特に外国語活動についての報告(2020年度から3、4年生35コマ、5、6年生は教科70コマへ)。 ① 2018年、2019年の移行期間の3、4年生、5、6年生の英語学習の時間配分について町はどう対応されていくのか、思い切って増やして欲しい。 ① 許可申請締切り10月(現在2,392校許可)、町長の積極的行動を。 ① 再度の申請、「英語学習12年プラン」推進。保護者の英語学習費負担の軽減を。 ① 能力、体力の向上に貢献。 ① 貧困の連鎖を断ち切る。 ① 小学校教員の英語授業の負担と責任を軽減、ALTの活用による費用増については、ふるさと納税、国際交流基金や町民への英語力アップへ寄付金等の活用。	町長 町長 町長 町長 町長 町長
3	丸山真智子	30分	1. 全国で災害が続いている。7月には福岡で九州北部豪雨があり、自治体としての防災・減災が大きな課題となり、質問します。	(1) 災害があるごとに防災・減災について質問していますが、取り組みは不十分ではないのか。	① 今回の九州豪雨のようにゲリラ豪雨により局地的に水害が起こる。志免町も宇美川が縦断していて対策が必要。 i H15.7.19水害でも流木や岩石の流出があった。上流の森林管理の状況(7.19水害で流された山を含む)、また防災対策としての砂防ダム等の設置状況は。 ii 「クリーンアップみ川」後、樹木等の撤去の要望書を提出している、結果は。 ② 防災メール登録の促進と災害用伝言ダイヤル「171」サービス体験について。また防災出前講座の実施は。 ③ H28.12議会で質問した「関係機関情報共有方式」での高齢者や障がい者などの「災害時要援護者」の支援対策は進んでいるのか。 ④ 福祉的配慮ができる避難所マニュアルの策定・訓練、福祉避難所の周知。また、受援計画の策定(県も支援)。 ⑤ ドローンの活用。災害用ドローンも開発されている。 ⑥ ボランティアバス・復興支援バスを出したらどうか。被災地で学ぶものも大きいし、協働を担う町民育成にもつながる。(例 久留米市)	町長

			2. 財政の健全化について。	(1) 住民負担の公平性の確保と財政の健全化。	<p>① 広告料等の各課の取組みと実績。歳入増と経費の削減。</p> <p>② 不納欠損を減らすためには滞納繰越1年目の収納に力を入れるべきで対策は。</p> <p>③ 町税等収納対策連絡調整会議について。</p> <p>④ 税金の滞納等の相談ができる「くらしの困りごと相談室」に各課はつないでいるのか。(出張相談あり) 納税につながった事例はあるのか。</p> <p>⑤ 債権管理条例の制定について。</p>	町長
4	寺田秀和	20分	1. 防災。	(1) 自主防災組織の連絡と情報の取り方について。	<p>① 初動災害対策の作成について。</p> <p>② 連絡網の取り方について。</p> <p>③ 情報の回し方について。</p> <p>④ 組織としての連携について。</p>	町長
			2. 病児保育について。	(2) 地域と連携した学校防災力の強化に向けて。	<p>① 学校防災連絡網などあるのか (学校教職員、PTA 関係者、町内会(自主防災組織)、消防団、民生委員など横のつながり)。</p> <p>② 児童・生徒への防災教育の充実(年齢に合わせて)。</p> <p>③ 災害発生時の連絡体制。</p>	町長 教育長
5	二宮美津代	30分	1. 公告式。	(1) 条例・規則等の公布・告示について。	<p>① 志免町は町自体で病児保育事業はされないのか。</p> <p>② 現在の志免町の町民の利用者数はどのくらいか。</p> <p>③ 利用できる曜日を増やせないか、感染症でも受け入れができないか。</p> <p>④ 今後増やしていく考えはあるか。</p> <p>⑤ 宇美町にあるが利便性を考えて志免町の空港側にもつくることはできないか。</p>	町長
			2. 地区防災計画。	(1) 条例・規則等の公布・告示について。	<p>広く町民に周知する手立てとして、適切に対応がなされているのか伺います。</p> <p>条例第2条に「条例の公布は、役場前の掲示場に掲示して行う」 規則第2条に「告示は役場前の掲示場に掲示して公示する」となっています。</p> <p>① 掲示場設置場所(役場前の駐輪場整備も含めこれ迄の対応の経緯)。</p> <p>② 掲示状況。</p> <p>③ 電子版公告式(PDF)。</p>	町長
6	野上順子	30分	2. 地区防災計画。	(1) みんなでつくる「地区防災計画」策定への支援について。	<p>近年激甚な自然災害が発生しています。</p> <p>今年7月5日には気象観測史上最大のといわれる九州北部豪雨で、朝倉地区を中心に甚大な被害があっています。</p> <p>また災害は忘れた頃に起きるともいわれております。</p> <p>地区防災計画を活用し、いざというときに地域コミュニティごとに効果的な防災活動が行えるよう支援することが重要だと思っております。</p> <p>① 地区防災計画学会のシンポジウム開催と実践訓練。</p> <p>② 要請がなくとも地域に出掛かる支援体制。</p> <p>③ 防災アドバイザーの活用。</p> <p>④ モデル町内会を作り、実際への取り組みを。</p>	町長
			1. 地域包括ケアシステム。	(1) 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みについて。	<p>① 認知症施策の推進はどうされているのか。 リーダーの育成はできているのか。</p> <p>② 認知症初期集中支援チームが、4月に設置されたとの事だが現状は。</p> <p>③ 生活支援サービスの充実強化でできた「支援隊」について具体的説明を、どういう方が関わり、どういう事をしているのか、そして今後どうするのか。</p> <p>④ 地域での見守り等をされている各団体や個人と支援隊とのつながりは。</p> <p>⑤ 町内会を退会される人が増えてきた、その中には高齢の方もいる、町内会の見守り等の名簿からはずされていく人もいる中、心配をするが、町の対策としての支援隊の協力はあるのか。</p> <p>⑥ 支援隊は今後どうなっていくのか。</p>	町長

			2. 花いっぱい運動について。	(1) 花いっぱいの町づくりは現在どうなっているのか。	① 現状と課題を詳しく説明してほしい。 ② 高齢者を対象とした、いきいきサロンを各町内会で実施している。その中で花の寄せ植えをしている町内会も多い、苗を売る事も考える時代では。	町長
7	助村千代子	30分	1. 発達障害の支援について（5歳児健診・放課後等デイサービスなどの福祉関係機関との連携について）。 2. 人に優しく、安全に暮らせる町について。	(1) 平成24年の文部科学省の調査において、公立小・中学校の通常学級において、学習面又は行動面において、困難を抱える児童が生徒6, 5%の割合で在籍、これらの児童生徒以外にも教育的支援を必要としている児童生徒がいる可能性がある。 発達障害は早期・継続支援が児童生徒の人生においての可能性をひろげる。 (2) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年にむけて、認知症対策・地域包括ケアシステムの構築、また防災対策の構築の必要性は誰もが認識している。 この事は行政の課題と地域の課題とがある。 地域は第一義に町内会（自治会）。一番身近な町内会が地域力を強くすることが大事と考える。	① 子どもの発達に関する支援取り組みは。 ② 学校での現状と対応。 ③ 5歳児（年中）健診の実施が必要。 町では3歳児健診のあと就学時健診までの間は、健診が行われないこの期間に健診が必要。 学力の視点からも、早期支援・療育に繋げることが必要。 ④ 放課後等デイサービスなどの福祉関係機関との連携も大切と思うが。 ① 町内会とは。 ② 地区防災計画・地区福祉計画をつくる。 （町の計画は有るが町内会には無い） ③ 町内会の補助金のあり方の変更も必要では。 （町が必須の事業を指定するなど） ④ 認知症の方の徘徊について。	町長 教育長 町長
8	牟田口武史	20分	1. 水害対策について。	(1) 宇美川、須恵川の水害対策はどうなっているのか。多々良川水系として他町と福岡市との協力体制は。	① 宇美川、須恵川の護岸工事の進捗状況は。 又、雨量はどの程度を想定しているのか。 ② 堆積土はどの程度、把握しているのか。 その対策は（浚渫工事等）。 ③ 宇美川について宇美町、福岡市との協力関係は。 ④ 須恵川に関して須恵町、粕屋町との協力関係は。 ⑤ 宇美町、須恵町、粕屋町及び福岡市との連絡、協力体制は。	町長
9	古庄信一郎	30分	1. 地方創生事業「まち・ひと・しごと創生」5カ年の中間年にあたり、国の動向、志免町の総合戦略の分析チェック、課題、他等を検討し、今後に期す。	(1) 「志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中間検討。 (2) 国の動向について。 (3) 志免町としての今後の対応について。	① 総合戦略のチェック、検討の有無、開催予定は。 ② 中間年に於ける総合戦略の全体評価は。 ③ 主な重点戦略の検討。 ④ HPで報告したKPIによる評価の検討。 ① 国の地方創生の新展開に対する志免町の見解は。 ・基本方針2017 ・地方への支援、三本の矢 ・骨太の方針 他 ② 地方創生の各交付金の内容は。 ③ 地方交付税に対する創生事業費の予算額は。 ④ 地方交付税との関係についての展望と見解について。 ① 地方創生交付金の申請、検討は。 ② 来年度予算への対応は具体的にあるのか。 ③ 近隣自治体の取り組みから学ぶ戦略は。 ④ RESAS(リーサス)の活用と導入について。	町長 町長 町長

					⑤ 志免町創生総合戦略への取り組みへの決意は。 ・町民の意識 ・職員の意識 ・組織のあり方	
10	末藤省三	30分	1. 個人情報保護について。	(1) マイナンバーによる個人情報保護の対策について。	① 情報漏えい対策について。 ② 個人情報保護について。 ③ 個人情報不正使用について。 ④ 個人情報保護の対策は。 ⑤ 個人の預貯金にも拡大されるか。 ⑥ 個人情報の無差別大量収集（コレクトイットオール）対策は。	町長
			1. 玄海原発について。	(1) 再稼働の安全性について。	① 玄海原発再稼働の安全性についてどう考えているか。 ② 避難準備の対策の計画が必要では。 ③ ヨウ素備蓄の準備が必要ではないのか。 ④ 安全性に関する住民説明会が必要ではないか。	町長
			1. 行政について。	(1) 自治体窓口の外部委託について (2) 人口減少社会をどう考えるか。 (3) 非正規職員処遇改善について。	① 窓口業務の外部委託についてどう考えているか。 ① 人口減少をどう受け止めているか。 ② 人口増の施策は。 ① 臨時、非常勤職員でなく、常勤職員への対応について。	町長 町長